



# みなと荘新聞

平成26年8月 第41号

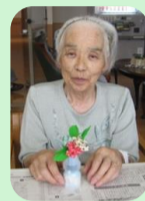
## 今月の予定

《 8月16日～9月15日まで 》

8月	9月
16日..みなと喫茶(かき氷)	13日..誕生祝い喫茶
23日..ボランティア感謝祭	15日..敬老会(みなとランチ)

## 園芸

園芸活動ではブーケ作りをしました。最初は、広げられた部品をどうしたら良いのか分からず悪戦苦闘。ボランティアの方々のアドバイスを受けながら、一つ一つずつ組み立てていくと、やがて素敵な花のブーケが完成しました。久しぶりの工作活動に疲れた様子もありましたが皆さんの顔にも素敵な笑顔が浮かんでいました。



## デイケア

### 『通所リハビリテーション』

通所リハビリテーションでは、毎日リハビリを行い、入浴・食事をし、午後体操を行っています。のんびりとした空き時間に、上手に使用して、塗り絵をされている方もたくさんいらっしゃいます。

塗り終わった絵は壁に掲示させていただき、季節ごとに皆様にお返ししています。今月も新しい作品集が出来ました。



## 行事の様子

### 7月26日 夕涼み会

暑さが続く季節ですが、夏は賑やかなことも盛りだくさん。少しでもそんな風物詩気分を味わえるように、今年も夕涼み会を開催。まずは、職員、ご利用者の双方から踊りや出し物が披露され、気分はお互い絶好調。



当日は日常の生活スペースがお楽しみコーナーに大変身。豪華賞品が用意された屋台も設置され、射的ゲームと魚釣りゲームを楽しみました。皆さん、「普段とは違う雰囲気面白いね」と、とても夢中になっていました。



御馳走が目の前に広がり、満腹満足。皆さん、笑顔で今年の夕涼み会を締めることができました。この夏も明るく過ごしていきましょう。



## 職員紹介

みなと荘 介護班長 柴山 佳美

以前、日付が変わった頃トイレのお手伝いをし、ベットサイドまで、ご利用者様と戻りました。するとカーテン越しに明るいものが見えるから、きっと、今日は、綺麗な月だと思ふと話され、カーテンを少し開けました。すると、月明かりがお部屋に届くほどの満月で、しばらく、一緒に眺めることができました。

夜勤は、体力的に厳しいこともありますが、夜間任される責任に、毎回とても緊張します。でも、こうして、ご利用者様と密な時間も共有でき、向き合うこともできるのです。



## 日常風景

今月は、みなと荘のご利用者様が普段、どのように過ごされているのか、紹介します。食堂ホールと居室エリアの間には長めのベンチが置かれており、朝から夜まで、ご利用者様同士がゆったりできる場所になっています。毎日、周囲との会話を楽んでいる方の姿が見られ、職員も、微笑ましい光景に癒されることも多く、みなと荘の名所とも言える場所です。



## 編集後記



今年の夕涼み会も心配していた雨にも見舞われず、皆様のご協力のおかげで大盛況に行うことができました。

梅雨が明けてからは、猛暑日が続いています。熱中症のニュースも毎日のように流れています。水分を摂りましょう。その時思ってもなかなか忘れてしまうものです。しっかり意識していきましょう。